

様式第1号(第6条第1項関係)

宇治市中小企業人材育成支援事業助成金交付対象事業承認申請書

年 月 日

宇治市長 あて

以下、2名の 資格1級取得に1名あたり28,500円の受講料、3,000円のテキスト代(いずれも消費税は含まない)がかかった場合の例を記入しています。

住所又は所在地 宇治市宇治琵琶

氏名又は名称
及び代表者名 株式会社
代表取締役 宇治 太郎

(担当者・TEL 総務部 宇治 次郎)
【 共同実施の場合は、共同実施代表者】

下記のとおり、宇治市中小企業人材育成支援事業助成金の交付対象事業の承認を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

1 助成対象事業の名称 資格1級取得

2 助成対象事業の概要

申請する対象が資格・免許等の取得の場合はこちらの欄に記入します。以下、2名の資格取得に

(1) 資格・免許等の取得

資格・免許等の名称	資格1級
認定団体名	公益財団法人 協会
会場名	学科： 会館、実技： センター
取得者	2名
事業実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日

免許取得の試験や講習を受ける日を記入します。複数回受けるときは初回の年月日~最終回の年月日です。

(2) 研修会等の受講

研修会等の名称	
主催団体名	
会場名	
受講者	名
事業実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日

(3) 研修会等の実施

研修会等の名称	
会場名	
受講者	名
事業実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日

3 事業予算計画表

収入		
項目	金額(円)	
市助成金	30,000	
他の機関から受ける助成金	0	
自己資金	30,000	
合計	60,000	
支出 (助成対象経費)		
項目	金額(円)	内 訳
受講料	57,000	28,500円×2名分、消費税抜き
テキスト代	3,000	1,500円×2名分、消費税抜き
合計	60,000	

市からの助成金額を記入します。
市助成金額は、下記の支出合計金額の1/2(千円未満切捨て)となります。
ただし、支出合計額の1/2(千円未満切捨て)が50,000円以上の場合は、50,000円となります。

他に受ける助成金があれば記入してください。
なければ「0」と記入してください。

下記の支出合計額から「市助成金」を引いた額を記入してください。

「収入合計」と「支出合計」は同額になります。

免許・資格取得にかかった経費を記入します。

1名あたり28,500円の受講料、
1,500円のテキスト代(いずれも消費税は補助対象外です。)
2名分の場合の記入例です。

4 助成対象事業の与える効果

製造の効率が向上される。

免許・資格取得により、どのような効果があるのかを記入します。

例) 作業の安全性の確保、業務の効率化、など

5 企業概要

商業登記簿謄本から転記します。

設立年月日	年月日	資本金	万円
業種	製造	従業員数	常雇 臨時 人 人
本店所在地 別の場合のみ			

6 添付資料

- (1) 取得する資格・免許等及び受講する研修会等を案内するパンフレット等の資料
実施する研修会等の内容が確認できるレジメ等の資料
- (2) 個人事業者・・・住民票(3ヶ月以内のもの 写し可) = 市民課で交付
業種が確認できる書類の写し「例えば、直近の確定申告書等(明細附表等を含む)」
法人・・・商業登記簿謄本(3ヶ月以内のもの 写し可) = 法務局で交付
共同実施の場合は、全ての企業のもの
- (3) 資格・免許等取得及び研修会等受講予定者一覧表(別紙)
- (4) その他市長が必要と認める書類

(別紙)

資格・免許等取得及び研修会等受講予定者一覧表

[企業名： 株式会社]

取得(受講)者名	職名	住所	在職期間	備考
宇治川 花子	製造	宇治市宇治 1 - 1	年	
宇治山 三郎	製造	宇治市大久保町 2 - 2	年	
合計(2 名)				

共同実施の場合は、企業名を明記のうえ一企業ごとに一表とすること。